

人馬の尊厳40度の原野に凍



01.
戦闘



02.
略奪



04.
飢餓

酷寒の地シベリアで過酷な労働を強制された抑留生活。絶望や飢えと戦いながら、日本へ帰ることだけを支えに生きた日々。まだまだ知られていないその全貌を、10のキーワードで明らかにする。



03.
連行

企画展 10のキーワードで読み解く シベリア抑留

平成31年

前期 2月5日(火)～3月17日(日)

後期 3月19日(火)～4月21日(日)

開館時間／9:30-17:30 (入館は17:00まで)
休館日／毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)



06.
重労働



07.
傷病



05.
酷寒



10.
帰国



09.
教育



08.
埋葬

10のキーワードで読み解く シベリア抑留

企画展

終戦後に約57万5千人が体験したシベリア抑留。本企画展では、その抑留体験者が絵画に描いたコトやモノを、関連する資料と交差させながら10のキーワードで紹介します。

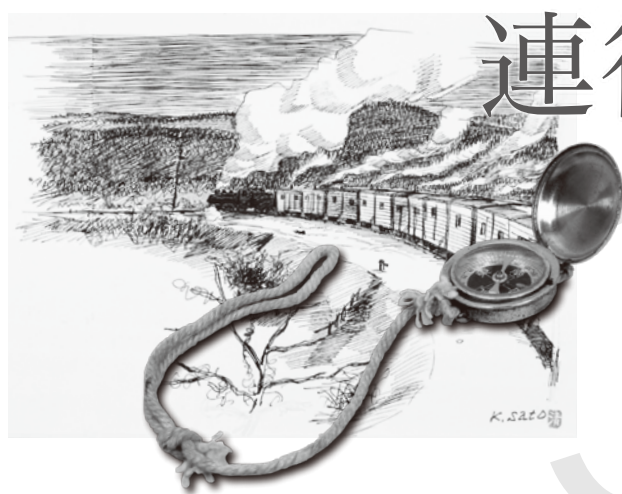
ソ連軍との戦闘、そして過酷な抑留生活を経て帰国を果たすまでに起きたコト、そこで使用されていたモノを重ねることにより、絵画に込められた作者のメッセージを読み解き、シベリア抑留の全体像を明らかにしていきます。



飢餓



連行



酷寒

企画展関連イベント (参加無料・予約不要)

■語り部お話し会

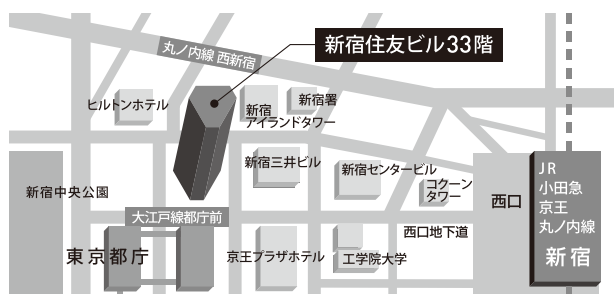
抑留体験者が自身の戦争体験を語ります。

2月9日(土)、3月9日(土)、4月6日(土)
各日とも 14:00～(約60分)

■ギャラリートーク

学芸員による展示解説を行います。

2月17日(日)、3月17日(日)、4月6日(土)
各日とも 13:00～(約30分)



- 都営大江戸線〈都庁前〉駅より徒歩約3分
- 東京メトロ丸ノ内線〈西新宿〉駅より徒歩約7分
- JR線、小田急線、京王線〈新宿〉駅西口より徒歩約10分